

えがお

第43号

平成30年12月1日発行

発行元 福元 堀川健康会
介護老人保健施設 じゅんぷう広報委員会
平成二十年三月一日創刊

春風駘蕩、風の便り

九月、お宅は台風二十一号の暴風は怖かったですね。皆様は、お施設の建物に被害はありましたか。幸い、アルミサッシの網戸が強く、音を立てて壁面に激突し、破れ、落下したところ、南側ベランダの窓が壊れてお初めは偉そうに、「想定外」といって、お返事をお知らせしたいです。お前回の広報誌では、「想定外」といって、お返事をお知らせしたいです。お前回の広報誌では、「想定外」といって、お返事をお知らせしたいです。

施設長 吉田 巖



相談室よりこんにちは

皆様は「廃用症候群」という症状をご存知ですか。

「廃用症候群」とは何らかの原因により身体を動かさない状況が継続する事で、運動機能や意欲が低下し、いくつもの症状が継続することです。病気で入院し安静の状態が続くと、高齢者の足の筋力は二週間ほどで約二割も減少し、改善しないと、日常生立に立ち上がる事ができず、歩行が困難になります。排泄する等、生活に必要な事ができず、通所サービスや入所サービスをご利用される身体を動かす機会を持つて頂くと、より効果的になると思います。

厨房コラム

毎年クリスマスは、ご利用者様とともに「ブツブツ」の薪ストーブを焚き、お楽しみ会を行います。今年も、クリスマスは、ご利用者様とともに「ブツブツ」の薪ストーブを焚き、お楽しみ会を行います。今年も、クリスマスは、ご利用者様とともに「ブツブツ」の薪ストーブを焚き、お楽しみ会を行います。



じゅんぷう取り組み紹介

【冬季(十一月～三月)感染予防の取り組み】

ノロウイルスやインフルエンザが全国的に流行する季節となりました。施設内の感染を予防するためには、職員が感染予防の知識や技術を習得し、実践することが重要となります。今回は、これらの取り組みについて紹介致します。

①施設長による感染予防講座

ノロウイルスやインフルエンザの症状や、感染経路、初期対応の具体的な方法を、吉田施設長による講義で習得しています。

②感染予防及び感染拡大を防ぐ為の実技研修

職員全員を対象に「効果的な手洗いの方法」や「個人防護具の使用」等の実技研修を行いました。吐物の処理方法等、ご利用者のケアに活かせる技術を学びます。

③出勤前の手洗いがいい、体調確認を職員は勤務前に必ず、体調の確認と手洗いがい

施設長による感染予防講座



実技研修の様子

職員紹介

今回は、今年度より入職したりハビ形式でご紹介致します。

水野智子(みずの ともこ)

「休日によく近郊の山へ登山に出かけます。適度に汗をかきお腹が減ったところでお花から始まり秋は紅葉、冬は雪など四季折々の景色を楽しんでいます。」

木村友哉(きむら ともや) 理学療法士 写真(左) 「意欲的に楽しくリハビリテーションに取り組んでいきたいです。」

ご利用者川柳・俳句

青い空

見上げて伸ばす

通所リハビリテーションN様

雪景色

寒さこらえて

餅食べる

四階フロアO様